



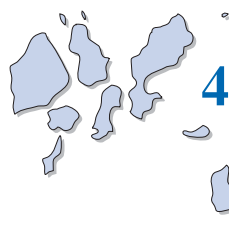
9日 岩城保育所



10日 魚島保育所



20日 弓削保育所



4月23日

～6月12日

上島町

ぼくたち わたしたちは 火あそびはしません 各保育所で幼年消防クラブ結団式

5月9日から20日にかけて、町内各保育所において、幼年消防クラブの結団式が行われました。

結団式では、まず消防士の話があり、子供たちは真剣に話に聞き入るとともに、質問にも元気に答えました。最後にみんなで「ぼくたち わたしたちは火あそびはしません！」と決意のことばを合唱しました。

続いて新救急艇「ゆうなぎ」の乗船体験が行われ、身を乗り出しながらかい景色を眺めていました。初めてづくしの園児達には良い経験になったと思います。



11日 生名保育所



めかるみの中の熱戦！ 上島町老連 第2回グラウンドゴルフ大会

5月20日、岩城小学校グラウンドにおいて第2回の上島町老連グラウンドゴルフ大会が開催され、弓削・佐島・岩城の老人クラブから39名が集まりました。

当日の朝は、雨が降ったり止んだりして、すっきりしない天候でしたが、参加者の祈りが通じたのか、しばらくすると雨も止み開始時間を30分延ばしての開催となりました。しかし地面がぬかるみ、参加者は球を思うように転がすことができず、四苦八苦しながら

8ホール3周を周りきりました。成績は、昨年に比べ5打ほど多い結果となりましたが、全員無事故で競技を終えることができました。その後、友愛会館に会場を移し、成績発表やカラオケをしながらの懇親会が行われ、大変盛り上がりしていました。

成績は次のとおりです。

優勝	林 重幸 (70打 岩城)
準優勝	古林 幹枝 (73打 岩城)
第三位	花井 久子 (74打 岩城)
最高齢者賞 《男》	宮本 守之 (84歳 岩城)
《女》	西村クミ子 (84歳 岩城)



離島振興対策協議会総会 in 上島

5月18日、せとうち交流館において、平成18年度離島振興対策協議会の総会が行われ、全国の離島を持つ都道府県関係者等36人が来町しました。

ゆげロッジでの懇親会では、工夫を凝らした地元食材づくりの会席料理が好評を博しました。翌19日には、弓削島・生名島・岩城島の各施設を視察し、昼食には開店したばかりの農家レストランでレモン懷石に舌つづみを打ち、上島町の魅力を存分にPRしました。

弓削島：潮湯



生名島：いきなスポレク公園



岩城島：いわぎ物産センター加工場

愛媛県町村議長会定例会in上島

6月9日、せとうち交流館において、愛媛県町村議長会の定例会が開催され、上島町議会の田窪議長のほか、県内6議長が来町されました。

まず、田窪議長の挨拶があり、上村町長が歓迎の挨拶を述べました。その後、議事に移り、町議会議員研修会等についてなどの協議を行いました。その後、潮湯と生名橋の架橋地点の視察を行いました。



▲定例会の様様



潮湯視察の様様

Let's cooking!!

食育教室でピザトーストづくり

岩城保健センター主催で行われている食育教室が、5月25日岩城保育所において行われ、自分の手で作ったものを食べるという体験をととして、食べ物への関心を持ってもらおうと、すみれ組を対象にした今年度初めてのクッキングが行われました。

今回は保育所で育てた玉葱を使って『ピザトースト』作りをしました。ひまわり・さくら組の分も作るとあってみんな大張り切り！初めて包丁を握る子もあり、楽しみ半分ドキドキ半分で、みんな思い思いのピザを完成させました。

自分達で作ったピザトーストは格別！と言った様子でおいしそうにほおばって、あちらこちらで「おかわり」の声がありました。

是非、お家でも作ってみてね！



初めての包丁はドキドキ



思い思いの具材を載せる子供たち

スポーツをととして新たな交流

上島町体育協会設立総会

5月21日、せとうち交流館において、各地区会員及び来賓の方々約60名が集まり、上島町体育協会設立総会が開催されました。

まず、設立準備委員会長の寺下博章会長が挨拶を行い、「町民の1割が会員となってもらえるよう目指していく」と述べました。続いて町長代理の毎木助役及び田窪議長が来賓を代表して「新しい上島町の社会体育を確立していただき、交流と健康の推進に寄与していただきたい」と祝辞を述べました。

その後議事に移り、会則、役員の選任、平成18年度事業計画・予算などの審議を行いました。



役員の皆さん(写真左から)濱田建一副会長(生名) 寺下博章会長(弓削)、岡野英二副会長(岩城)

岩城地区

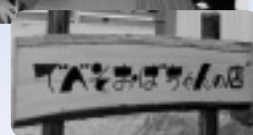
岩城レモンの魅力を発信！ 農家レストラン「でべそおばちゃんの店」オープン

広報かみじま平成17年11月号でご紹介した岩城生活研究グループの皆さんが、4月23日に農家レストラン「でべそおばちゃんの店」をオープンしました。

昨年末くらいからオープンに向けて動き始め、愛媛県の「えひめ夢提案制度」等を活用しながら約半年でオープンとなりました。オープンから約1か月の来店者は約60人で、今治市から女性のお客さんが多く来られているそうです。

お話を伺うと、「鳥取に“かに”を食べに行くのと同じように、全国の人に、岩城に“レモン”を食べにきてもらいたいです。」と力強くおっしゃっていました。

今後ますますのご活躍をお祈りいたします。



第15回関西岩城会総会&親睦会 盛大に開催！

5月28日、大阪浪速区元町において、関西在住の岩城島出身者約100人の皆さんの参加のなか、第15回関西岩城会の総会及び親睦会が開催されました。

総会では、古林会長の挨拶に始まり、上村町長の祝辞が行われました。続いて17年度の活動報告、会計報告、18年度の役員や多彩な活動計画等が報告されました。役員改選では、古林睦伸会長の後任に、桑原益人第7代会長が就任されました。

懇親会では、新川副議長の乾杯の音頭に始まり、懐かしい顔と顔、1年ぶりの出会いに皆さんの顔はほころんだまま、古稀・還暦の方への記念品の贈呈やカラオケ・ゲーム等、楽しい時間を過ごしました。

また、今年も会場において故郷の芋菓子・レモン果汁・弓削海苔等のミニ特産品販売が催され、参加者からふるさとの香りを懐かしむ声が聞こえました。

ご参加いただいた皆さん、お疲れ様でした。また、来年のご参加をお待ちしています。また、関西在住の岩城出身者の皆さん、岩城会への参加をお待ちしています。



カラオケで大盛り上がり！



総会の様子（上村町長祝辞）

懐かしい顔ぶれに顔もほころびっぱなしです

大きく育ってね！ヒラメの稚魚放流

6月5日、岩城島浜海水浴場と岩城漁港沖において、岩城小学校5・6年生と岩城生名漁協によるヒラメの稚魚の放流が行われました。

児童たちは、約8cmほどに成長した稚魚15,000尾を「大きく育ってね！」と祈りながら、やさしく慎重に放流していました。

この稚魚は、貴重な水産資源です。稚魚の保護にご協力をお願いします。



綺麗な海で大きく育ってね



優しく海に放流する
女子児童

バケツに稚魚を入れてもらう児童

やっぱり地元の食材が一番！

5月29日、岩城小学校において、地域食材を活用した給食試食会が開催されました。

これは、地域食材を学校に納入している地元農家からなる「うまい会」の主催で毎年行われているもので、この日は、地域食材のレモンとタマネギを使った料理が並び、3年生のみんなは地元農家の人にいろいろな質問をしながら、愛情たっぷりの美味しい給食を楽しく食べていました。



▲農業の勉強の
成果を発表



▲栄養士さんに質問する児童



美味しい給食を
いただく児童

秋の収穫が楽しみ！

5月31日、新しい教員住宅横の畑において、生名小学校の児童65名がサツマイモの苗を植えました。全員が収穫を楽しみにしながら、苗を一生懸命植えていました。秋に収穫を予定しており、収穫したイモは児童みんなで料理していただくそうです。いっぱい収穫できるといいですね。



第13回 いきいきウォーキング

5月27日、生名保健センターを発着点に「第13回 いきいきウォーキング」が開催されました。

当日は時折小雨の混じる少し肌寒い1日となりましたが、弓削・岩城地区からも友人同士や家族連れの参加があり、総勢67名の参加者は約4kmのコースを全員無事に完歩しました。

ゴール後は、保健栄養推進協議会生名支部会員が準備したカレーをいただき、輪投げやビンゴゲームで盛り上がりました。

雨にも負けず頑張りました！



子ども達も元気に歩きました

高得点目掛けて
輪投げ

生名小学校で交通安全教室

5月18日、あいにくの曇り空の下、生名小学校グラウンドにおいて交通安全教室が行われました。

まずは、交通安全指導員、今年度から伯方警察署に配属された白バイ隊員の方より交通安全についての話がありました。自転車の点検を行った後、中高学年の児童は左右の確認等を行いながら、実際に道路に出て運転しました。低学年の児童は横断歩道の渡り方の指導を受けました。どの児童も真剣な表情で取り組んでいました。

最後に白バイを使っの急ブレーキの実験では、車はすぐに止まることができないことを目の前で見ることができ、児童達もビックリした顔で見えていました。



生名小学校各地へ遠足！

5月24日、生名小学校の児童が各地に分かれての遠足に行きました。1・2年生は生名島の三秀園へ出かけ、昆虫採集をしたり池の魚を見て楽しんでいました。昼からは立石山の中腹まで頑張って登りました。

3・4年生は弓削島のシーサイドモールゆげ内の生協を訪れ、店長に質問をしながら、店内のいろいろなところを見学させてもらったり、お買い物を楽しみました。

5年生はCATV弓削局を訪れ、編集機器やスタジオの見学をしました。実際にカメラを持たせてもらったり、アナウンス席に座ってみたりと興味津々に見学していました。



1・2年生



5・6年生



3・4年生

人権の花贈呈式

6月6日、生名小学校において「人権の花贈呈式」が行われました。

上島町人権擁護委員の田中基賀さんによる人権に関する話が行われた後、生名小学校代表の児童にサフィニアの花が贈呈されました。

その後、児童たちは外に出て贈呈されたサフィニアの花をプランターに丁寧に植えました。綺麗な花が咲くといいですね。



第31回 花と音楽の会

6月4日、生名公民館において、第31回「花と音楽の会」が盛大に開催されました。

展示会では、保育所園児・小中学生・一般の方々・文化協会生名支部の各部から様々な作品展示がありました。また今回は弓削野鳥の会の写真展示があり、弓削に生息しているかわいい鳥を見ることが出来ました。

音楽会では、岩城支部マンドリンクラブ、因島しなみ混声合唱団の友情出演もあり、楽しいひとときを過ごしました。



魚島地区

地産地消！公民館講座お菓子づくり教室 夏の味覚・ところてんに挑戦

5月25日、魚島公民館において第1回お菓子づくり教室が開かれ、小中学生や教員、一般の方あわせて12人が参加しました。

二班に分かれて、1班は魚島で採れた天草を使ったところてんと寒天ゼリーを、2班はチーズケーキ作りに挑戦しました。はじめはぎこちなかった、てんつき（ところてんの道具）の使い方を体得した子どもたちは、終わりがころは楽しんで作っていました。

東講師は、魚島の海岸で採取できる海草の種類やその調理法も話してくれるなど、いろいろと学べる有意義な一日となりました。



介護講演「地域で作ろう介護の輪」

5月23日、魚島開発センターにおいて、県在宅介護研修センターの伊東室長を迎えて介護講演会が開催されました。

これは県が進めている「愛と心のネットワークづくり」の一つとして行われたもので、高齢化・過疎化が進むなか、在宅介護をより充実するために、地域で具体的に何ができるか、どう行うべきかをみんなで考えました。

最後には、パラシュートを使って大きな大きな地域の輪を作り出し、両の手で温もりを伝え合いました。



少数精鋭 されど 奉仕の心持ち寄って ～魚島婦人会が草取りに汗を流す～

6月3日早朝、前夜から声を掛け合って12人の会員が集合。奇
特な男性3人も駆けつけました。おしゃべりを楽しみながら、港
周辺に生い茂った雑草を取り除きました。少人数ながら、会員の
皆さんは、季節ごとの様々な奉仕作業にやる気満々。地域の活力
源として結束を固め、揺るぎない存在感を見せつけています。

ご苦労さまでした。初夏の魚島は、目にも鮮やかな花と緑がお出迎え。



弓削地区

ゲートボール「ゆげ島」チーム全国大会出場へ！



県大会優勝チーム（上段左から）今岡忠さん、中辻兵次さん
（下段左から）田中鶴美さん、松崎祐友さん、青島さき子さん

5月10日、県総合運動公園において、第19回全国健康
福祉祭ゲートボール愛媛県予選大会が開催され、「ゆげ島」
チームが、見事、優勝を勝ち取りました。

ゆげ島チームは、10月28日から静岡県伊豆市で開催さ
れる全国大会に出場することとなりました。ゆげ島チーム
はこれまでも2回の全国大会《平成10年：全国スポーツ・
レクリエーション祭（岐阜県）、平成14年：全日本ゲ
ートボール選手権大会（神奈川県）》や平成8年に北海道で
行われたアジアゲートボール大会にも出場しており、日本
にとどまらずアジアでも活躍されています。

全国大会での抱負を伺うと「3回目の全国大会となるの
で、決勝リーグまで進み上位入賞を目指したいです。」と
力強く語っていただきました。全国大会でのご活躍を心よ
りお祈りいたします。

弓削ソフトボール大会 チャリティ交流戦

5月28日、弓削中学校グラウンドにおいて、弓削ソ
フトボール大会チャリティ交流戦が開催され、職業別
の3チームが参加しました。

この大会は、ホームラン・ファインプレー・エラー等
をする度に100円のチャリティーをするもので、どの
チームも和気あいあいとした雰囲気の中でソフトボールを
楽しみました。

今回は、珍プレ
ー好プレーによ
り20,000円のチャ
リティ金が集
まり、弓削保育
所へ寄付されま
した。



商工会青年部の浪切
さんによる選手宣誓



残念…
珍プレー！



ホームランなるか!?

弓削島・豊島沖で ヒラメ・マダイの稚魚放流

5月23日、弓削島と豊島沖において、弓削漁協に
よるヒラメとマダイの稚魚の放流が行われました。

この日は、約7cmに成長したヒラメの稚魚19,500
尾と約6cmに成
長したマダイの
稚魚25,000尾が
放流されました。

この稚魚は、
貴重な水産資源
です。稚魚の保
護にご協力をお
願いいたします。



▲放流される
ヒラメの稚魚



6cmほどに成長した
マダイの稚魚

どんなイモができるかな!? 弓削小学校でサツマイモの植え付け

6月12日、弓削小学校において、4年生19名によるサツマイモ苗の植え付けが行われました。

これは、毎年、学校と地元農業者、町の連携によって行われている事業で、サツマイモの植え付けから収穫までの様々な農作業を体験してもらうことで、子供たちに農業の魅力を伝えています。

子供たちは、地元農業者の植え方の説明を真剣に聞きながら、「大きく育ってね」と願いをこめながら150本の苗を丁寧に植え付けました。秋の収穫まで頑張ってください！美味しいサツマイモができるといいですね！



丁寧に植える児童



指導を受ける児童



大きく育つことを願ってたっぷりの水をあげました

上 島 架 橋 生 名 橋

平成18年3月23日、一般県道岩城弓削線「生名橋」の起工式が挙行され、平成22年3月の完成予定に向けて工事が進んでいます。

そこで、「生名橋」の工事状況写真を完成まで追っていきしたいと思います。

今月号は、平成18年6月9日現在の現況写真です。



初めての遊びは楽しいね！

6月2日、弓削保健センターの育児教室において、「親子でリズム体操」が行われ、親子やお手伝いの方々と約45名が集まりました。

今回は、尾道市の子供発達支援センターあいあい保育士の小川恵美先生を招いて、音楽に合わせていろいろな遊びをしました。お母さんにおんぶしてもらって歩いたり走ったりジャンプしたり、お母さんの膝に座って踊ったり、大きい布の中で遊んだり、子ども達もお母さんも初めての遊びに大はしゃぎでした。



子供たちは大はしゃぎ！



松を守れ！松くい虫防除薬剤散布

6月7日、弓削地区の天神原、法王ヶ原、ゆげロッジ周辺、高浜八幡神社の松を松くい虫から守るための薬剤散布が行われました。

この事業は、毎年この時期に行われているもので、この薬剤散布により、美しい松林の景観が守られています。



▲法王ヶ原

高浜八幡神社